

環境

7月から始めます。併せて新しい分別収集を開始し、ごみの減量とリサイクルを進め、環境都市を目指します

燃やせるごみ

燃やせないごみ

有料化!!

家庭ごみの有料化が始まるんだよね?

ごみの減量とリサイクルを推進します

7月 家庭ごみの有料化を実施 10億5,900万円

有料となる「燃やせるごみ」と「燃やせないごみ」の指定袋の作製などを行います。



5月末～6月中旬 新しいごみルールのガイドを全世帯に配布 1億9,100万円

新しい分別方法を掲載したごみ分けガイド、収集日カレンダー、お試し袋を5月末から6月中旬ごろに全世帯に配布します。



ごみの減量で大切なのは、一人一人の心掛けだね

7月 新たな分別の開始と市民の取り組みを支援 15億900万円

「雑がみ」や「枝・葉・草」を新たに分別収集し、資源として活用します。また、集団資源回収の奨励金を増額するなど、リサイクルに向けた取り組みを支援します。

ごみステーションの管理を支援 2億100万円

ごみステーションパトロールと排出指導を行う「ごみパト」隊の活動を強化します。



太陽光発電を導入

2,300万円

市民・事業者・市が協働し、太陽光発電の導入を進めます。本年度は市役所に10キロワットのソーラーパネルを設置します。



4月 新エネルギー・省エネルギー機器の導入を支援

3億5,100万円

太陽光発電や省エネルギータイプの給湯暖房機などの購入に対して、エネルギー事業者・金融機関・市が連携し、補助や融資を行います。詳しくは34ページをご覧ください。

新しいエネルギーの普及を進めます

早くからいろいろな対策を進めているんだね!

道路や施設の小修繕など、地場企業向けの発注を増やします。

◎事業費の拡大
20年度の予算に11億円を追加

4月から実施

地下鉄などの企業会計において、予算の節約によって生み出したお金を使って、施設の補修などの事業を追加発注しました。

◎修繕業務の発注を追加
1億7千万円

21年度の市の事業を20年度に発注することで、企業の早期の受注確保に努めました。

◎事業の前倒し発注
29億円

実施済み

地元企業を支援